

シン破天荒

山崎 編



令和七年度より
創刊
第 8 号

保護者にも見せてくださいね

二年生 類型選択本調査終了

先週末（先月末でもありますが）に、新二年生に向けての類型選択本調査が終了しました。
それを受けて先週土曜日の進路マップ、進研模試を実施しましたが、皆さんはどんな想い、どんな姿勢を持って取り組むことができましたか。
その瞬間、その期間、そこから関わらず。想うことは、誰にとっても比較的簡単です。では、何が難しいのか？
その答えも簡単です。要はそれに向けて、

小さいことを

始めることができるのか

続けることができるのか

ある意味、せつかくのこの機会を大切にしてください。

久しぶりに引用しますが、

いつやるの？

今でしょ！

その機会を生かすのも、見落とすのも、すべては皆さん自身にあります。

この一か月、今までと違う空気を皆さんの姿から感じることができることを期待します。

成果を急がず、まずは経過の変化を

大切にしてほしいものです。

主体的な学びの場

十二月模試に向けて

毎週金曜日ですが、「主体的な学び」の環境作りの一環として、午後六時を目途に四階選択教室の一つを開放することを始めました。
部活動の休みや、バス等の待ち時間を利用して、自分の意思で行う学習習慣を身に付ける場に生かしてもらえたらと思います。

また、先日実施した十一月模試に向けては国数英各教科で、基本問題練習として練習プリントを若干枚数用意しましたが、どの教科のプリントもあつという間になりました。
意欲の裏返しであることを祈りたいものです。

十二月の予定

一日（土）	ベネッセ総合学力テスト 進路マップ
三日（月）	文化の日
四日（火）	～十日（月） オープンスクール
七日（金）	教育相談
十一日（火）	教育系向けガイダンス （教育類型および希望者）
十二日（水）	芸術鑑賞会（山崎文化会館） 教育相談
十四日（金）	ストープ設置 教育相談
二十一日（金）	山高街の駅③
二十二日（土）	勤労感謝の日 もみじ祭り
二十三日（日）	振替休日
二十四日（月）	ストープ使用開始
二十五日（火）	教育相談
二十八日（金）	



十二月の予定

二日（火）	教育相談
四（木）～十日（水）	期末考査
四日（木）	マラソン大会前健康診断
十日（水）	いじめアンケート
十一日（木）	頭髪等検査
十一日（木）	～二十三日（火） 午前中授業（一・二・五・六限） 教育相談
十二日（金）	岡山大学訪問（希望者） LHR（内容は改めて）
十五日（月）	防災避難訓練
十六日（火）	防災体験活動
十七日（木）	人権映画鑑賞会（山崎文化会館） 教育相談
十九日（金）	大掃除
二十三日（火）	終業式
二十四日（水）	仕事納め
二十六日（金）	
一月五日（月）	仕事始め
一月八日（木）	三学期始業式

の予定です。



登山口到着



出発に際して
(講師の先生に挨拶)



教育類型 氷ノ山登山

中間調査が終了した翌日の先月十八日、教育類型六名が氷ノ山登山を実施しました。前日までに実施判断の基となる「天候」に悩まされるところもありましたが、予定通りに実施することができました。

避難小屋
山頂等の様子



雨になる心配もあったので、道中の休憩等も予定よりは少なかったかもしれませんが、引率した深田先生曰く、参加生徒全員が明るい表情を失わないで元気に無事下山を迎えたとのことでした。

雨に遭うことなく

行事を終えることができたのは、参加をした生徒の積極的な姿勢が天を動かしたのかもしれない。

下山の
様子



以下は、参加生徒の感想です。

- ① 実習を通じて得たこと
- ② 自分の「何を」成長させることができたか
- ③ 今、あなたが目指すものにどう生かされるかを盛り込んでもらいました。

を盛り込んでもらいました。

今回の氷ノ山実習を通して得たこと・成長したことは険しい道でも諦めずに前に進み続けることです。その険しい道を乗り越えた先には絶景が待っています。

将来の夢を叶えるにはたくさんの壁・険しい道があると思います。それを乗り越えるために、何事も諦めず、たくさんチャレンジをしていきたいです。

(男子)

私が今回の実習を通じて得たものは協調性です。辛い登山の中で、誰かの心が折れそうになれば声を掛け合う、といった助け合いの大切さを改めて実感しました。

協調性は大人になる上でとても大切な力になってきます。

保育士という仕事は、教員同士での協力が特に必要な職業なので、今回身に付けたものを生かしたいです。

(女子)

引率者として、緊急事態の時に即座に引き返すなど判断しなければならぬ立場で、周囲に注意力を向けなければいけないと気付きました。

そして、周りを見ながら行動して、一人ひとりのペースを合わせたりということができました。

これから向け、連携を取ることは不可欠なため「報連相」のように、チームで協力することに繋がりたいです。

(男子)

私は、登山を通して挑戦することの楽しさを知りました。

普段ならしなかった登山は、想像以上に楽しく、挑戦の大切さを学びました。

また、あきらめずに登り切ったことで根性が強くなり、精神的にも成長できました。

この経験で、何事もあきらめずに努力する力が身に付けられ、将来子供と向き合い続ける力に生かされたいと思います。

(女子)

登山で得られたことは、達成感と自然の凄さです。山登りは、すごく大変でしんどかったですが、仲間と支え合い、登り切り、自分の心をすごく成長させることができました。

将来やりたい仕事は決まっていますが、人と関わる仕事がしたいと思っています。今回の登山で、疲れている人にどう接したらよいのか、少しわかりました。

(女子)

今回の実習は山登りで、あまり乗り気でなかったけれど、高科さんが木についてや、氷ノ山の名前の由来を話してくださり、とても楽しく登山をすることができました。

私は小学校の先生になりたいと思っているので、小学校では登山のある学校に勤めることになった時、今回の高科さんのように、子どもたちを楽しませながら登山をするようにしたいです。

(女子)

この一 字十一月編

入 学 時	五 月	六 月	七 月	一 学 期 末	二 学 期 始	十 月	十 一 月
『縁』	『探』	『声』	『触』	『律』	『笑』	『育』	『強』

前述した類型選択調査が先月の話題の中心でした。予備調査では、結構「自己中心的」な発想で、

強 気

な希望が多かったですが、本調査に向けて担任との面談をする中で、

覚悟・実践

を求められたことで、小さな努力を継続し、実践を続ける覚悟を持った行動を躊躇している気がします。

本当に

なりたいたい自分

の想いだけではなく、「なりたいたい自分」に向かう努力をする

強い心

を持つて生活ができる、「チーム八十回生」となっ
てほしいものです。

保護者の皆様へ

類型選択本調査についてですが、生徒と担任との面談を通じて提出に至っているものがほとんどですが、中には生徒の希望が若干かなわない状況があります。

特に、総合類型の選択科目において「情報」は、現在の希望が定員数を上回っているため、希望者数と定員数では、定員数が最優先されます。もちろん成績もありますが、資格取得を目的としている科目なので、一年次での授業の様子なども含めた総合的な判断のうえで科目選択の決定、確定をさせて頂くことを、前もって再度お伝えします。

なお、再度とは、先月十一日に実施しました類型選択説明会においても説明させてもらったことではあるのですが、大事なことなので改めて理解をしておいてもらいたいと思います。

今月の出会い

教育類型の水ノ山登山と時を同じくして、上郡町赤松公民館をスタート、ゴールとする、令和七年度全国高等学校駅伝競走大会西播地区予選会が開催されました。

本校は残念ながら、女子選手一名と補助員二名の参加となりましたが、全国を目指す競技会の場に立つことができるのは、いついかなるものであっても素晴らしいものです。

さて、そのスタート地点である赤松公民館では、毎年のように懐かしい「顔」に出会います。

その方は、卒業生のおばあさまで、公民館の業務をされています。

毎年、「もういらっしやらないかなあ」と思いつつ楽しみにして審判に行くのですが、今年もお元気な姿に出会うことができました。

早いもので、卒業生自身は社会人となり、大阪で一人暮らしをしながら頑張っているとのこと。近々週末を利用して帰ってくるようだと、嬉しそうな顔でお話をくださいました。

おばあさまとは学校で出会ったことも面談などをしたこともなければ、卒業生を交えて話をしたことすらありません。

それでも、おばあさまを通じて卒業生の「いま」を共有できることを幸せに感じます。

さて、次の一年。各々がどんな一年を過ごして、来年に再び出会うことができることを楽しみにして、「頑張らないとなあ」と思った、今年の西播地区予選会でした。

今月の出会い

PART II

つい先日、魚住先生から体育館倉庫に眠っていた女子のやり（こし）ばらくは北口榛花選手で有名になった種目です）を二本譲り受けました。

近頃は道具も高くなり「ラッキー」と思っ
て中身を確認したところ、日本では○十万円もする代物でした。

さすがに「もの」はあっても、誰でも使いこなすことができるものではなく、「アンラッキー」な代物
と思いきや、そのやりを使っていた山崎高校OGは、私が若い頃に西播地区での練習会で少し指導をした「全国インターハイ出場」のスーパーガールであり、他校でその娘を学年で預かるという、不思議な縁のある生徒でした。

長く教師をすると、いろんなしがらみもあります
が、それ以上に不思議な縁を、「神様」がばらまかれるものです。

私は人生の折り返しどころか、もう下っている道
中ですが、皆さんはまだまだたくさんの「不思議な糸」を手に入れていく大切な道中を歩いています。

そのための「いま」の時間であり、苦勞であり、
手に入れる達成感です。

利那的ではなく、心揺り動かす毎日を過ごすこと
を願っています。